

平成25年度 2級管工事施工管理技術検定試験 実地試験問題 解答試案

2013.11.28

■以下に記載する解答試案は、受験者の参考に資するため当社が独自に作成したもので、試験実地団体が発表するものではありません。

[No.1]

[設問 1]

設問	適当・不適當(○・×)	理由または改善策
1	×	所定の高さおよび位置にバックハンガーを堅固に取付ける。
2	○	
3	×	ダクトの曲がり方向を送風機の固定方向に合わすか、送風機の回転方向を反対にする。
4	×	インバートを直線にせずカーブを作り、汚水の流れをスムーズにする。

[設問 2]

継手の名称：ねじ込み式排水管継手

使用用途：排水管に使用される継手である。

[No.2]

留意事項

1. 矩形ダクトの場合の板厚は、高速ダクトの仕様を適用する。
2. 矩形ダクトのアスペクト比はできるだけ1に近くする。
3. ダクトの拡大は 15° 以下、縮小は 30° 以下とする。
4. スパイラルダクト(らせん状)は、甲はぜとする。

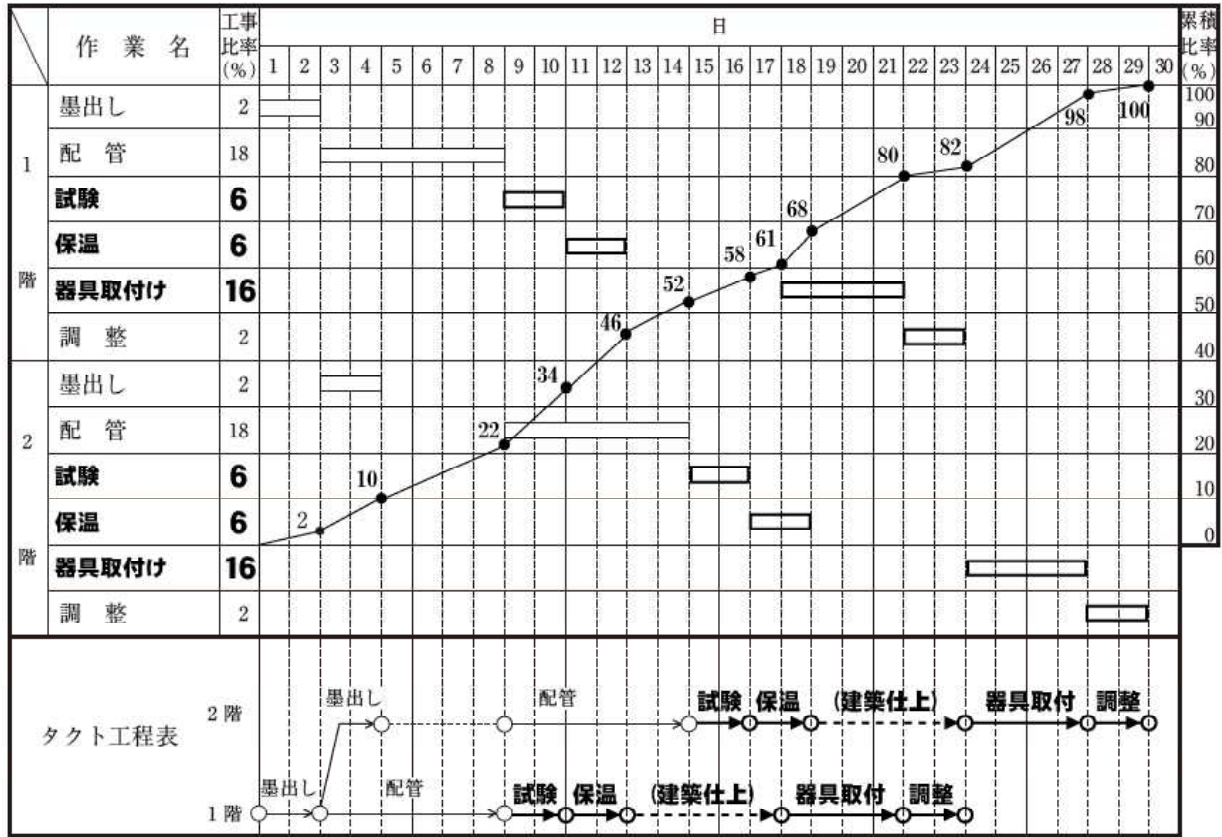
[No.3]

留意事項

1. ねじ部には、流体に適したシール剤を極力少なく塗布する。
2. 締付け工具は、パイプレンチ、スーパートン、チェントンなどを用いて十分締付ける。
3. ねじ接合剤には、固練りペイント、パテ、麻などは使用してはならない。
4. 管の内部は、接合前に点検し、異物がないことを確認する。

[No.4]

[設問 1]、[設問 2]、[設問 3]、[設問 4] は図のとおりとなる。



[設問 5]

タクトの工程表の利点：各作業間の関係が容易にわかり、特に各階の作業の関連性を見るためには、
 適当といえる。

[No.5]

[設問 1]

設問	記号	定められている数値
(1)	A	2m
(2)	B	18

[設問 2]

設問	記号	定められている数値
(1)	C	作業主任者
(2)	D	総括安全衛生管理者
(3)	E	特別の教育

[No.6]

経験記述のため省略

解答試案に対する質問・ご指摘は下記宛てにお願い致します。

TGK (株) 東北技術検定研修協会

本 社 〒980-0802 仙台市青葉区二日町13-26ネオハイツ勾当台2F

 問い合わせ E-mail : info@touhokugiken.com
 TEL 022(738)9312 FAX 022(738)9365

お申し込みの場合は右記まで 七十七銀行 本店(晋) 0213691 (株) 東北技術検定研修協会 (本社住所) 〒980-0802 仙台市青葉区二日町13-26-2F